昭和二十一年三月二十一日　昭和二十二年二月　夕刊　（日曜日）　第二四四ノ七號
（第三種郵便物認可）

いわき民報
いわき民報社
福島縣平市字搦小路二四番地
電話一八三番
印刷所
平市字南町七番地
發行人兼印刷人　千輝克己
編輯兼發行所
平市字南町七番地
電話一八三番
毎日曜日發行
定價金拾錢
昭和二十一年三月二十一日　第三種郵便物認可
第二四四ノ七號

協力費も罷りならぬ

木炭危機突破對策お流れか　平署から釘を一本さゝれる

木炭をどしく〳〵出力費云々で防犯課を訪ねたので、協力費設定まかりならぬと、菅野防犯主任は左の如く語る

炭者吉田某氏(完)が協力費設定

木炭危機突破の妙案も平署に默認方を願ひ出お流れとなるか成行をていたが、二十日常磐注視されている

交通および勿來町の製

案妙

民衆の聲

（日曜日）

斷じて許さぬ

何んでも違反者はどし〳〵處斷する

菅野防犯主任談

木炭の公行價格は舊らう十二月二十日に約八割の大巾引上げとなつたわけだが、依然として期待はずれた大巾値上げに續いて未だ三ケ月余しかたゝぬのに現行の六割増と云ふ値は割り切れないしたとい大巾引上が斷行されたとしても一戸一俵宛渡山羊、綿羊、ぶた、鷄つたところはまた製炭者等で郡の目標は馬五十頭、乳牛二頭、和牛五者の救護は民生委員の國庫の逆金が遲れると千二百名に達し昨年四と思ふ平しよとしては頭、綿羊九頭、山羊、調査によつて救護資金の理由から要救護者を月以降十二月末までのとの意味においてもくぶた各五頭宛で鷄は一が各町村役場から支給やつかい者扱いにした總支給額はなんと二百にんは斷じて行はぬ方羽となつている、檢査されているが最近要救りするものらしいが郡八十三萬余にも達して針だこれが實行にうつ日割左の通り、檢査官證者をやつかいもの扱下の保護者は舊らう十いる

檢査日割決る

家畜登錄制實施に伴い十城地方事務所では二十八日から各町村で、二班に分れ初の登錄檢查を行う、對象は牛、綿羊、ぶた、鷄

登錄

初めい家畜

救護者を危介者扱い

地方事務所調査に乘り出す　尤も救護貴は激增の　途を

十旬出炭出超

原動力は主力鑛に

常磐炭田の中旬の出炭對し四百八十八噸出超は東部管內が關本、くの五萬九千百八十八噸し形、山一の三鑛が目を示し、結局七萬五千標に達しないために目八百噸の目標に對し八標二萬七百噸に對して萬三百三十八噸の四千四百五十噸出超したば五百三十八噸の出超となつかりであのに對し東北なつた、主力三大炭鑛管內は上山田、小田三の成績は左の通り和の三鑛が赤字とあつ（括弧內は目標）たが主力鑛の努力によ常磐炭鑛湯本鑛一二り目標五萬五千百噸に一、二〇一（九、七〇

小麥粉の割當

郡下町村分も決定

主要市町村を對象としされることになり二十てアメリカ軍厚意の小四日赤井第二國民學校麥粉が一般家庭に放出講堂で創立總會を開く許可になり郡內各町村ことに決つた、組合員の割當は左の如く決つた（キロ）

四倉一六、六九四。豐間六、二七〇。內郷一九、七九七。ゆ本一八、二〇一。江名二〇、三六三。小名濱四一、七七一。植田二、八九八。錦一〇、一九五。勿來一〇、八一七。

小川郷生協

創立總會

二十四日赤井村第二國民校で赤井村と上下小川村を一圓として地方民の生活の安定强化をはかるため今度小川郷生活協家畜登錄制實施に伴い同購買利用組合が結成

市郡下の卓球大會

濱通リスポーツ連盟主催市郡下卓球大會は二十三日午前十時から平第三國民學校で開催す

十旬出炭出超

原動力は主力鑛に

常磐炭田の中旬の出炭對し四百八十八噸出超は東部管內が關本、くの五萬九千百八十八噸し形、山一の三鑛が目を示し、結局七萬五千標に達しないために目八百噸の目標に對し八標二萬七百噸に對して萬三百三十八噸の四千四百五十噸出超したば五百三十八噸の出超となつかりであのに對し東北なつた、主力三大炭鑛管內は上山田、小田三の成績は左の通り和の三鑛が赤字とあつ（括弧內は目標）たが主力鑛の努力によ常磐炭鑛湯本鑛一二り目標五萬五千百噸に一、二〇一（九、七〇

救護者を危介者扱い

地方事務所調査に乘り出す　尤も救護貴は激增の　途を

小川郷生協

創立總會

二十四日赤井村第二國民校で赤井村と上下小川村を一圓として地方民の生活の安定强化をはかるため今度小川郷生活協

市郡下の卓球大會

濱通リスポーツ連盟主催市郡下卓球大會は二十三日午前十時から平第三國民學校で開催す

小麥粉の割當

郡下町村分も決定

主要市町村を對象としされることになり二十てアメリカ軍厚意の小四日赤井第二國民學校麥粉が一般家庭に放出講堂で創立總會を開く許可になり郡內各町村ことに決つた、組合員

社員募集

社屋の新築と印刷工場の整備に伴ひ、社員の大增員を行ひ、外觀內容ともに充實することになりました、希望者は至急履歷書添附されたし、面會日を知らす

株式會社　いわき民報社

新聞記者　三名
中等學校卒業以上の者（年齡二十五才以下、試驗採用）
女子事務員　一名
中等學校卒業以上の者
印刷工員　三名
新聞印刷に經驗を有するものわ特に優遇す
女子見習工　五名
年齡二十才以下、高等科卒業程度

事務所移轉御通知

今般現事務所狹隘に就き左記場所に移轉しましたに就いては舊倍の御引立下さる樣願います

舊　平市字搦小路二四番地
新　平市字南町七番地
（南町大通り成田山向側木材支店跡）

福島縣水產物製造業會

理事會長　平野直康
理事　小野忠春
同　坂本與一
同　加澤保太郎
同　長谷川義久
同　佐藤廣治
常任監事　橋本宇三郎
監事　鈴木勇
同　酒井德次郎

電話二二八番二七五番

なやみは深刻

折角の布團綿なし　援護會が實情調査

市內各所の梅下布團が入つているが一二輪ほどかんじんの中身の綿が全然なくこの綿入手にも四苦八苦悩まねばならない現狀にある

引揚同胞のなやみは

死体解剖

闇橫流しをも監視　不振極るわら工品

農業會郡支部では藁工品增產に大童の努力をかはせることに決定しあらゆる手段で拍車をかけているが、郡割當供出量の本年度分は繩二十六萬一千貫藁平署では二十三日現場

鷲荷人を設置

闇橫流しをも監視　不振極るわら工品

農業會郡支部では藁工品增產に大童の努力をかはせることに決定しあらゆる手段で拍車をかけているが、郡割當供出量の本年度分は繩二十六萬一千貫藁平署では二十三日現場

運輸の壓殺

死体解剖

昨報子供五人に壓殺された高萩依宣について

マーケット

一萬ジャン

平一丁目聚樂館裏

いわき寸言

◆救護者をの取扱いをいよ〳〵深刻さを加え厄介もの扱いにする町村が非常に二月に多いとの噂に石城地方にもヤミブローカーをやりぜいたくさんまいな生活をしているのもないとは限らない、この際民生委員の方達の協力をもとめて平台から調査するつもりだ

◆不心得も甚しいかゝる折角の配給があるがと來るから民の信を失まだ物議の種をまかねうことになるのであるばよいが御注意を

◆短靴の配給

と同樣、すべてがこれ

急募

男子工員　三十名

收入多大熟練者に對しては
月收二、〇〇〇圓保證、年齡問はず

平市新川町二七

いそだま本舖

電話七九三番

平台から調査

鈴木課長談

要保護者をやつかいもの扱ひにしたといし、要護者のた

二月に較べると一月末

市郡下の卓球大會

濱通リスポーツ連盟主催市郡下卓球大會は二十三日午前十時から平第三國民學校で開催す

小麥粉の割當

郡下町村分も決定

主要市町村を對象としされることになり二十てアメリカ軍厚意の小四日赤井第二國民學校麥粉が一般家庭に放出講堂で創立總會を開く許可になり郡內各町村ことに決つた、組合員

社員募集

社屋の新築と印刷工場の整備に伴ひ、社員の大增員を行ひ、外觀內容ともに充實することになりました、希望者は至急履歷書添附されたし、面會日を知らす

株式會社　いわき民報社

新聞記者　三名
中等學校卒業以上の者（年齡二十五才以下、試驗採用）
女子事務員　一名
中等學校卒業以上の者
印刷工員　三名
新聞印刷に經驗を有するものわ特に優遇す
女子見習工　五名
年齡二十才以下、高等科卒業程度

事務所移轉御通知

今般現事務所狹隘に就き左記場所に移轉しましたに就いては舊倍の御引立下さる樣願います

舊　平市字搦小路二四番地
新　平市字南町七番地
（南町大通り成田山向側木材支店跡）

福島縣水產物製造業會

理事會長　平野直康
理事　小野忠春
同　坂本與一
同　加澤保太郎
同　長谷川義久
同　佐藤廣治
常任監事　橋本宇三郎
監事　鈴木勇
同　酒井德次郎

電話二二八番二七五番

開業御挨拶

この度レントゲンを新設し左記に開業いたしました今後とも一層の御交誼をお願ひ申上ます

平市一丁目四九（公會堂通り）

レントゲン科　谷口醫院
內科

電話八番　谷口孝雄

一〇一六番

電話新設致しました
何卒御利用願います

平市仲間町四三
坂本忠治

農村はふくれる一方

農業會の貯蓄調査から見る
郡下で總計六千七百餘萬圓

農業會石城支部が調査した郡下町村農業會及ひの農村貯蓄は最近激增の一途を辿りふくれた農家のふところ工合がうかがわれる

舊らう十二月現在貯蓄高は六千二百萬(三千七百三一圓が一月末で六千七百六十六萬九千三百五十二圓)奬勵には先づ飼料となり、五百六十四と畜産用飼料製造にも達ないので十九日から乘出すことに決り早く二十八日までの十日間も製造を開始した、資第二回坑木緊急增送旬間運動として拍車をかけている第一回運動は一應中間の滯貨を輸送平しよではさきに坑木緊急增送週間運動を實施したが所期の目的を達しないので十九日から二十八日までの十日間

衛生主任會を

昨二日湯本で結成

供應衛生に一役と郡下その配給面に果していた町村衛生主任が一丸となつて衛生主任會を結成することに決定、二十二日午後一時から湯本町つぢ本旅館で發會式を擧げる、役員選擧形だけは殘すことに決定新名稱は「配給隣組」と發足する

配給だけに隣組

配給隣組も廢止後の町内會部落會の措置

町内的な組織なので隣組長に代る世話人なり代表者なりは住民の選擧によることを望んでいる

皆川太丸氏

飼料製造

畜産振興會に全面的に協力

小名濱町中坪皆川太丸氏は食事情の援和は粉食からと逸早く粉食縣下名町網取に二百余坪の工場を建設、粉食製造一切の事務を引きつぎ會長を除いて現在の事務員もそのまゝうけつぎ財産はそれぞれ自由な處分に任せる、さらに隣組織については内務省では既定方針通りこれまで區域單位に市町村の出張所を設けることゝし氏は食事情の援和は粉食からと逸早く粉食縣下名町網取に二百余坪の工場を建設、粉食製造一切の事務を引きつぎ會長を除いて現在の事務員もそのまゝうけつぎ財産はそれぞれ自由な處分に任せる、さらに隣組織については

津波退避訓練

三月三日濱一帶に

地震から起る津浪の被害を最小限度に喰い止めるため仙台氣象台では陸沖に大地震發生を豫想して大平洋岸一帶は地方事務所。町村。部落學校に傳え避難訓練を行うが。警報の傳達はサイレン訓練信號に三月三日午前五時を本部に傳達、警鐘メガホン等による訓練を行う本郡では植田平兩警察署管內町村が參加警報傳達に重點を置き當日は午前五時中央氣象台でとられ一日數回くりかえされる

紫雲英の採種圃を

農業會郡支部では堆肥の增産をはかるため、今度紫雲英採種圃を設置する事に決定、各町村と折衝を進めている

濱二郡審議會

ブロック會を結成

平市及び濱三郡教育會では昨二日湯本で結成

衣料品の配給

二十四日から

平市役所日本間に開いた結果會長に蓮沼龍輔氏を推し、各地區會長から市民お待ちかねの衣料品を配給する筈は二十四日から市配給課では二十四日に浮かれてか、はたまた平曜を根城に浮浪者が多くなつて來たので二三日の暖かさ

交換嬢

泣きくれぬ

新調のオーバーを盜まれる

平局電話交換手坂本文人事待遇學制改革其の一人三點宛、配給所は

津波退避訓練

三月三日濱一帶に

地震から起る津浪の被害を最小限度に喰い止めるため仙台氣象台では陸沖に大地震發生を豫想して大平洋岸一帶は地方事務所。町村。部落學校に傳え避難訓練を行うが。警報の傳達はサイレン訓練信號に三月三日午前五時を本部に傳達、警鐘メガホン等による訓練を行う本郡では植田平兩警察署管內町村が參加警報傳達に重點を置き當日は午前五時中央氣象台でとられ一日數回くりかえされる

土地改良努力要望

農業會郡支部では土地改良に萬全を期してゐるが十九日泉、勿來、入遠野、上遠野、小名濱、高久、江名、田人では二十日縣連を通じ手續きをとつた

やさしい見舞金を

日炭婦人部が

日炭平勞組婦人部では沖縄から引揚げた邦人にーと見舞金百圓を磐城連盟に寄せたが同連

紫雲英の採種圃を

農業會郡支部では堆肥の增産をはかるため、今度紫雲英採種圃を設置する事に決定、各町村と折衝を進めている

泣きくれぬ交換嬢

新調のオーバーを盜まれる

平局電話交換手坂本文人事待遇學制改革其の一人三點宛、配給所は

◁介紹畫映▷

デヴィス主演の悶熱の航路

聚樂館で廿五日から

ステデ、グラスの原作ブラウテイの原作小說ボニタグランヴイルがジエリイ、テユランを待ちうけていたものの友達になつてやり彼女を病氣から救うためエリオツト、リヴイ

金融

電話一六〇

小口
湯本　靑柳

生徒募集

學日付　四月五日
受込　三月一日より
入申定速　百五十名
期間　四ケ月
科目　裁斷法　實習
成人子供服裁斷法　婦人分　月謝　（夜間部）
婦入子供服裁斷法　婦部　ケ月講習　二
（毎週月水金）

ドレスメーカー女學院
平

工員募集

◇◇

一、旋盤工（經驗年數五年以上）　參名
一、仕上工（經驗年數十年以上）　參名
一、大工（指物工。建具工驗年數五年以上）　五名
一、電氣溶接工　一名
一、ガス溶接工　一名
一、警務係　二名

◆右募集す希望者は履歷書持參御來談下さい

湯本町驛前

福島縣重要工場　高木農機工作所

電話一二八一四九番

萬年筆大量入荷

岡萬年筆店

平市　電話六九

おまたせしました

實用びよう風

二枚折、六枚折、枕屏風各種入荷致しました

平市六丁目大通り

さかいや商店

電四八五番

パーマネント

◇メイ化粧品部◇
優良化粧品小物
メイ牛山門下

メイ美容室

平市田町六